



<美和中校区小中一貫学校教育目標> 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

- <めざす児童像>
- 夢や未来を語るができる児童生徒
 - 仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒
 - 学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

<チャレンジ目標>

美和東小学校 **チャレンジ目標**

美和東小、ABC

A あたりまえのことを
tarimae

B びっくりするくらい
ikkuri

C ちゃんとやる
hanto



マロリン

「コツコツ」が 勝つコツ

校長 東原 孝

「おはようございます！」さわやかなあいさつとともに、美和中学校や坂上分校の生徒たちが自転車で乗って、私のそばを通り抜けていきます。毎朝のあたりまえの光景となっています。美和東小学校の皆さんも中学生になったら自転車で通学する人も少なくないと思います。今の時点で補助輪なしで自転車に乗れる人はたくさんいるのではないのでしょうか。さて、皆さんが毎日あたりまえのように乗っている自転車、どうして乗れるようになったのでしょうか？ 補助輪なしで乗れるようになった瞬間を覚えていますか？ 思い出してみてください。自転車に乗る練習は、例えば100回転んで乗るのをあきらめてしまえば一生乗れない、しかし、110回目に乗れるようになったら一生乗れる。その100回目と110回目の間に質的な転化が起こったのです。このように、技能習得のための練習量が、ある一定量に達すると質的な変化を起こすことを「量質転化」といいます。この例によると、自転車に乗れるようになったのは「たまたま」ではなくて、その人にとって量質転化が起きた瞬間が100回から110回の間であったということなのです。学習でも同じ事がいえます。授業中では「わかる」けれど、テストになるとできない。できるようになるためには、ドリル学習などで何度も何度も繰り返し練習しますよね。しっかり時間をかけて何度も何度も練習するうちに、いつの間にかできるようになっていた・・・という経験をした人も多いのではないのでしょうか。そこで得た力は確実に自分のものになるのです。「わかる」が「できる」になるには、やはり量質転化の瞬間に向けて「コツコツ」時間をかけて最大限の努力をすることが大切なのです。

ここ最近、スポーツ面で本校児童たちのめざましい活躍がありました。本校児童が多く所属する少年ソフトボールチーム「美和ブレイズ」の灘リーグ優勝、そして、6年生のYさんが剣道団体戦で山口県代表として全国大会出場など、子どもたちからとてもうれしい報告を受けました。

いずれも普段から「コツコツ」と努力を積み重ねた成果だと確信しています。

まさに「コツコツ」が勝つコツなのですね。
さらなる活躍を期待しています。



おめでとうございます！

水泳学習が始まりました

6月20日(月)から、子どもたちが楽しみにしていた水泳学習が始まりました。今年度も、B&Gのプールをお借りして、各学年4～5回程度実施予定です。水泳カードへの記入や体調管理等へのご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスへの対応として、接触場面の少ない活動の工夫、更衣室での密回避、手洗い、消毒等を徹底しながら、安全で楽しい水泳学習となるよう取り組んでいきます。



宿泊学習に行ってきました

6月9日(木)～10日(金)の2日間、5年生が由宇青少年自然の家で宿泊学習を行いました。天候にも恵まれ、豊かな自然の中で、協力することや自分の責任を果たすことの大切さを学びました。



夏休み補充学習『マロンスタディ』の開催

夏休み中に、学力向上の取組として補充学習指導を4日間行います。昨年度までは希望者を対象としていましたが、**今年度は全員を対象に実施します**。後日、申込書をお配りしますので、お子様の参加についてよろしくお願いいたします。

日時 7月21日(木)、22日(金)、25日(月)、26日(火)

8:20～10:00

※ 通常の時刻に集団登校します。スクールバスも通常時刻に運行します。下校便は10:10学校発となります。